

教育心理研究部門

「社会性と感情教育」研究部会（第30回）

日時：2017年12月11日（月）11：30～15：00

場所：野間教育研究所 2階閲覧スペース

出席：渡辺弥生・藤枝静暁・飯田順子・小林朋子・大森美香（一時帰国） 各兼任研究員
吉久知延所長・金沢千秋・泉水里香・鈴藤益弘

内容：(1) 前回の研究会で「東京書籍」「光村図書」1～6年の国語教科書から抜き出した感情語の出現頻度のカウントが全て完了し、試験的に「東京書籍 6年」の感情語を、出席者全員（6人）が、個々にポジティブ/ネガティブに分類してみた。結果、全員が一致したのは70%強だった

(2) 前回の結果を受け、「東京書籍 6年」の感情語で、全員が一致しなかった語彙を再評価し直した

(3) 今回は「光村図書 6年」から抜き出した感情語を出席者全員（9人）が個々にポジティブ/ネガティブに分類してみた。結果、全151語のうち、全員が一致したのは107語で約71%であった。一致しなかった語彙は全員で再評価しなおした

(4) 次回から、残りの両教科書1～5年の感情語をポジティブ/ネガティブに分類していく

・次回研究会は2018年1月15日（月）午前11時30分～15時

・以降の予定は2月5日（月）、3月12日（月）。すべて 午前11時30分～15時の予定